MIEDOYU
三重県中小企業家同友会
VOL. 444

三重同友会と就職担当者との情報交換会

6月23日（木）、人財委員会主催「三重同友会と就職担当者との情報交換会」が高田会館で開会されました。

今回で6回目となる情報交換会は、中小企業が求めている人材像と学校が求めている企業像が採用に関してつながり合い、新卒採用のかけはしとなり価値のあるものにとの思いで毎年開催しています。

最初に会員企業6社が、事業内容や社内環境、人材教育体制そして自社の強みについてPRがありました。情報交換会では、大学5校、高校26校と会員企業27社が事前に企業側と学校側の面談希望を募り、8回（1回10分）の面談が行われました。

情報交換会5つのメリット

① 新卒採用につながる

② 学校に自社の魅力をPRできる

③ コロナ禍で変化する学生の動向を知ることが出来る

④ 学校と良い関係が構築される

⑤ インターンシップ、学内企業説明会の情報収集ができる

今回、初めて参加させていただき多くの企業様のお話が一度に聞くことが出来て大変良かったです。当校の学生も地域に密着した企業を希望しており、地元学生採用をお考えの企業が多かったので学生にはとても良いお話だと思いました。

これだけ多くの学校と一同に面談ができて、自社の説明（PR）が出来ることは大変ありがたい機会となりました。次回は自社の強みや“やりがい”についてを学生にどう上手く伝えたら良いのかをもう少し勉強して来年も参加させて頂きます。

【Contents】

1【報告】就職担当者との情報交換会
2【報告】中勢支部総会
3【連絡】新入会員・会員情報変更
4　中小企業基盤整備機構NEWS

中勢支部5月例会

テーマ『倒産危機から学んだ経営者のすべきこと』
～自分は経営者と胸を張っていえますか？～

報告者　森田　耕平氏　株式会社三重フリット　代表取締役

今回の例会では株式会社三重フリットの森田氏より、「倒産危機から学んだ経営者のすべきこと」をテーマに報告をして頂きました。
釉薬用ガラスの製造を行う企業として創業した三重フリットは、ガラス製造の分野において高い技術力を強みとし、顧客のニーズに合わせた物づくりを展開。ガラスの専門分野において他社には再現できないものづくりを実践する事で高い評価を得ています。
今回の講演では特に、現在の順風な経営に至るまで大幅な売り上げの乱高下を経験し、危機的な状況から回復する契機となった経営理念の変遷を勉強させて頂きました。
2004年以降、プラズマディスプレイ用のガラス製造を受注した事で生産量が大幅に増加。供給責任を果たすため大規模な設備投資も行い、最高売上を記録するまでに業績を伸ばしていましたが、突如相手先企業がプラズマディスプレイ事業から撤退した事で窮地に立たされてしまいます。その困難な状況下で会社を引き継いだ森田氏は、ドラッガーの5つの質問に照らし合わせ自社の経営を分析。利己的な経営に進んでいたそれまでの経営指針を見直し、自己及び従業員が一丸となりパラダイムシフトに挑みます。
いわばリスタートとなった会社を支える経営理念は「三重フリットに関わる全ての人を豊かに」。精神的・経済的・時間的な豊かさを、社内外の全ての人に提供できる企業を目指しており、特に当社で働く社員１人１人が喜びを感じながら働ける現場づくりを遂行。社員間での技術研鑽や講習会など学びの機会を設け、利他的な精神を育みました。その精神は実業務にも表れ、ガラス業界における様々な課題を何でも相談できる企業として顧客数を伸ばし、ガラスのプロフェッショナルとして業界内の存在感を増しています。
自社の利益・会社の運営だけを追求するのではなく、業界内で関係する相手に対して敬意を持ち「役に立つ」事を重視する事、そして自社を社会生活の一部としたコミュニティ創りを進める事、
それらが必然的に自社の強みである「専門性に特化した事業展開」に還元され、とても良い循環を生み出している事に感銘を受けました。
コロナや世界情勢など様々な外的要因に左右される昨今、経営者の目をどこに向けるべきなのか、森田氏の経験を通して学ばせて頂きました。

森田耕平氏

元坂酒造（株）専務取締役　元坂　新平

新たな挑戦をサポートする中小機構の事業再構築ハンズオン支援事業

事業再構築ハンズオン支援

成長・発展を目指す中小企業の事業再構築による新たな挑戦をご支援します！

■目的

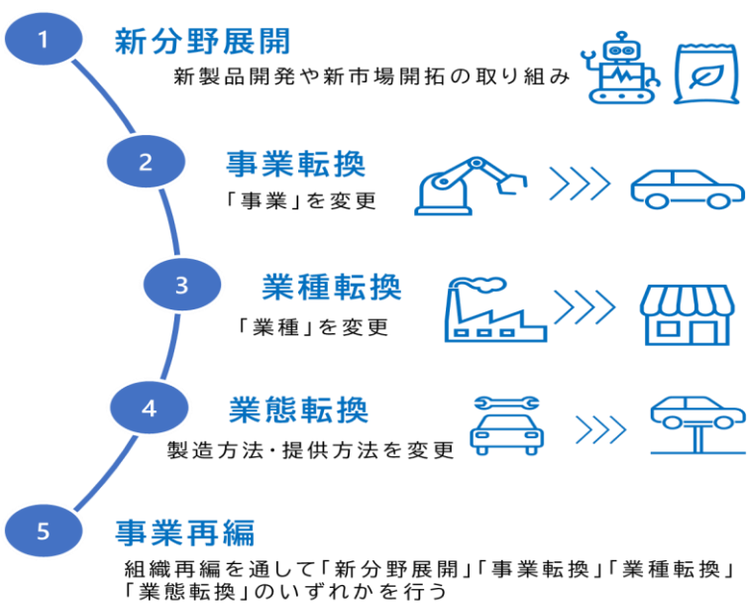
新事業展開や新分野進出など事業再構築に取り組む中小企業等に対して、「① アドバイス（相談・助言）」と「② ハンズオン支援」を実施します。

具体的には、新事業設備投資や事業転換、グローバル展開などを図るにあたり、必要となる新事業戦略立案、マーケティング戦略策定、業務プロセスの見直し、組織改編などの取組みに対し、専門家がご訪問、またはオンラインにてご支援いたします。

■制度概要

区分	対象者	内容	回数（期間）・金額
事業再構築アドバイス（相談・助言）	・事業再構築補助金の採択先事業者 ・事業再構築補助金採択先以外で事業再構築に取り組む中小企業・小規模事業者	事業再構築の計画策定や実行へのアドバイス	・最大3回 ・無料
事業再構築ハンズオン支援		事業再構築の実現に向けたハンズオン支援（長期の専門家派遣）	・3～10ヶ月程度（支援テーマや内容による） ・有料

■事業再構築の例



＜注意事項＞
・事業再構築アドバイスのご利用は「1社・1度まで」になります
・事業再構築ハンズオン支援のご利用には、機構による審査・手続きがあります
・企業や紹介機関からのアドバイザーの指名・指定はお受けできません
・事業再構築補助金の申請その他手続きのアドバイスは行いません。補助金に関する質問は、コールセンターに直接お問い合わせください。また、機構のアドバイスの有無が補助金の審査結果に影響を及ぼすことはありません

＜申込み・お問合せ＞
独立行政法人中小企業基盤整備機構
中部本部　企業支援課　TEL：052-220-0516

出向・移籍で築く人と企業の安心ネット
～企業間の人材マッチングを支援しています～

公益財団法人 産業雇用安定センター三重事務所

TEL 059-225-5449　FAX 059-221-6197

http://www.sangyokoyo.or.jp/

産業雇用　検索